

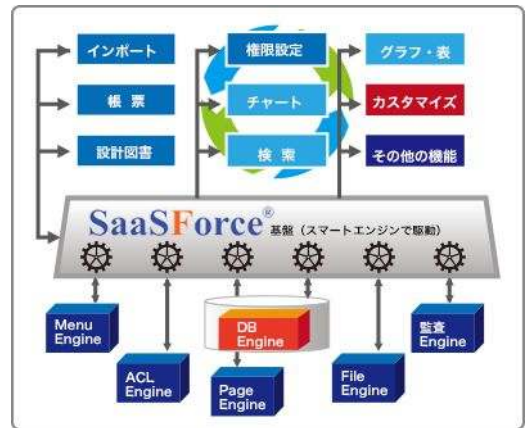
## 開発基盤のコンセプト

### 開発基本機能

SaaSForce®は限界まで開発作業の自動化を追求し開発工数の大幅削減を実現。その基本機能はSaaSForce®基盤上に標準実装されています。画面上に基本機能を配置する感覚ですみ、データベースとの接続やデータ連携はスマートエンジン（機構）により自動化されています。

### 業務ロジックのみを開発

承認プロセス等、顧客特有の運用機能の開発に注力できるため、開発工数を1/2から1/4に削減できます。



## アーキテクチャー

### アーキテクチャー

各種のスマートエンジン（自動化機構）で構成された基盤が、JAVAのAPI（JDBC）を介してデータベースと連動し、効率的な開発や運用業務を支援しています。



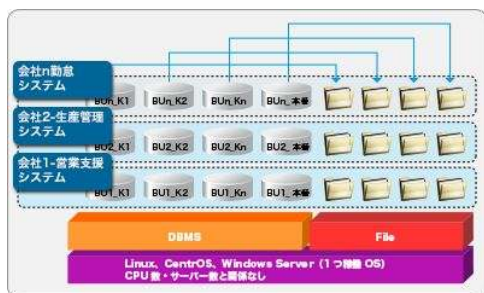
### 構成モジュール

図上部：画面周りの制御  
 中部（橙色）：セキュリティ・権限の制御  
 下部（緑）：国際化言語の制御  
 右下：システム内の制御



## マルチテナント

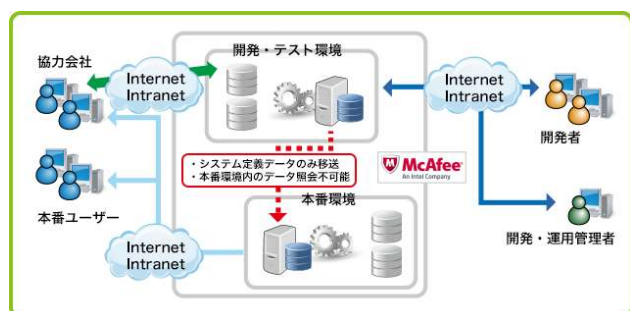
パブリッククラウド上で複数の企業のシステムが同時稼働できるので、ハードを有効活用できます。1 企業内では、テスト用等仮の環境を複数設けて、個別に運用する事ができます。



## 稼働環境

### 稼働イメージ図

クラウド環境の他自社サーバー（オンプレミス）上でも同じシステムを稼働させられますので、プロジェクトのニーズに柔軟に対応できます。



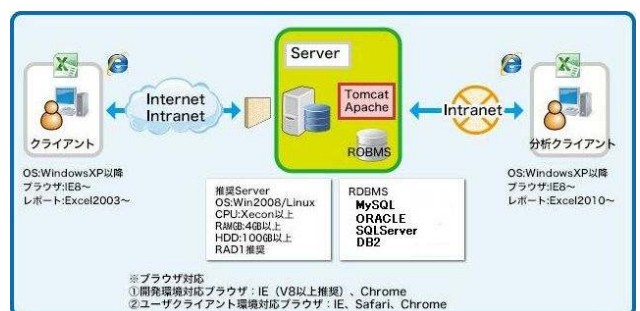
## マルチデバイス・マルチブラウザ対応

PCの他、スマートフォンやタブレットでの操作も楽々！ モバイルでも使えるので、クラウド環境を有効に活用できます。



## SaaSForce®のシステム構成

特定のOSやデータベース（DB）への依存機能が無いため、幅広い環境に適用します。



# 機能概要

## 機能詳細

機能一覧	手順	機能一覧	手順
データベース関連		BusinessIntelligence機能	
1.テーブル自動作成機能 2.ビュー自動作成機能 ビュー作成順番設定 3.テーブルIndex自動作成機能 4.SQL文パフォーマンスチューニング機能 5.テーブル・ビューの利用状況参照機能	① テーブル項目定義 ② データベース反映をチェックし、作成ボタンを押下	1.JAVAチャート 円、棒、折れ線、面、散布図、メーター（等） （現在合計53種類、業務に応じ追加可能） 2.Googleチャート 円、棒、折れ線、面（等） （現在合計5種類、業務に応じ追加可能） 3.チャートと画面の入力条件項目連動機能 ・入力項目よりデータ絞り機能（ドリルダウン機能） ・分析項目変更機能（スライス機能）	① 画面にチャートオブジェクト追加 ② 分析内容とチャート種類選択
画面関連		I/F	
1.詳細入力画面自動作成機能 2.データ検索画面自動作成機能 3.ポータルメニュー画面自動作成機能 メニュー、グラフ、帳票など自動作成 4.MSAccess同様にIE上で画面レイアウト設計機能 5.画面項目の入力チェック機能（21種類） 6.テーブル定義による自動システムチェック（指定不要） 7.画面項目ヒント表示機能 8.既に定義済みHTMLオブジェクト（26種類） メニューのショットカット機能 9.全システム共有、特定画面（2種類） 10.既存画面の複製機能	詳細画面作成： ① 画面使用テーブルを選択 ② 画面利用項目を選択 ③ 作成ボタンを押下  ポータル画面作成： ① 遷移先画面を指定 ② 利用する既存チャート指定 ③ 作成ボタンを押下	1.インポート機能 固定長ファイル、CSVファイル 2.エクスポート機能 固定長ファイル、CSVファイル 3.検索画面付属機能 Excelファイル、CSVファイル	① 画面にインターフェースオブジェクト追加 ② 入出力ファイル形式を設定 ③ 入出力項目と対象テーブルを設定
帳票		セキュリティ関連	
1.Excel帳票出力機能（多様な帳票レイアウト対応） 2.帳票と画面の入力条件項目連動機能 ・入力項目よりデータ絞り機能（ドリルダウン機能） 3.PDF帳票出力機能	① 帳票テンプレートアップロード ② SQL作成 ③ 出力項目と帳票の位置とマッピング設定 ④ 画面プリントオブジェクトと帳票定義を関連付け	1.セキュリティポリシー設定（9機能標準対応） 2.画面アクセス権限設定 環境別、ユーザー・グループ単位設定 3.ツリーによるフォルダ・コンテンツ構成を定義 4.ツリーによるデータレベルのアクセス管理 5.リモートIP制限管理 環境別、ユーザー・グループ単位設定可能 将来日付の予約変更対応 6.ログインユーザーと業務ユーザーの自動マッピング機能 7.ユーザーインポート機能	
機能一覧	手順	開発関連	
ドキュメント関連		1.CVS（CheckIn/CheckOut）管理機能 2.開発ソースバックアップ機能	
1.設計書自動作成機能 ・テーブル・ビュー一覧 ・テーブル定義書 ・ビュー定義書 ・画面詳細設計書 作成履歴 画面概要 画面レイアウト 画面コントロール 検索画面項目定義 詳細画面項目定義 イベント定義 エラーチェック …（その他各種オブジェクト定義） ・関数定義一覧 ・関数定義詳細 ・システムリソース一覧（システムメニュー構成一覧） ・P制限設定一覧 ・メッセージ一覧 ・アクセス権限設定一覧 2.監査情報自動作成機能 ・指定条件： 環境、ユーザ、期間、情報タイプ ・出力内容： DBアクセスユーザ、日付時刻（共通） 検索SQL及び検索キーワード 新規SQL、更新SQL、削除SQL		環境関連 1.各環境間のDBスキーマとファイル領域が別々独立する 2.開発環境、本番環境以外に複数環境を自動構築する機能 3.各環境間の開発内容差異を分析し、Excelに出力する機能 4.開発物のリリースを自動化する機能 5.各環境間のリリースの一方通行機能（デグレ防くため） 6.各環境間のデータを移行する機能	① 移送準備を行う ② 移送先と移送元の差異を分析 ③ 移送対象を指定 ④ リリースボタンを押下

## ACL

No	SaaSForce®移行後権限				
	新規	更新	削除	表示のみ	権限なし
1					○
2				○	
3	○				
4	○			○	
5	○	○	○	○	
6	開発者				
7	システム管理者				

## ACLにリストできるもの

No	SaaSForce®で管理できる対象
1	システムに登録されているユーザー、グループ

## セキュリティポリシー

No	チェック詳細
1	PWD必須入力チェック
2	姓にPWDを含めるかチェック
3	名にPWDを含めるかチェック
4	ユーザーIDとPWDの同じかチェック
5	既存ユーザーIDが存在したかチェック
6	システムのセキュリティポリシーに合うかチェック
7	1世代前のPWDと同じかチェック
8	重複ログイン不可機能
9	指定期間中に未ログイン自動無効機能

## ユーザーインターフェース

No	HTMLオブジェクト
1	Text
2	Textarea
3	Radio Button
4	CheckBox
5	ListBox
6	Password
7	Button
8	日付・時刻
9	HyperLink
10	Hidden
11	自動採番項目
12	Grid
13	帳票出力ボタン
14	Smart検索ボタン(Grid、チャート、予定表、ガンドチャート、Map連動)
15	Frame(フレーム)
16	File/Image
17	Autocomplete(自動入力補助)
18	Refrence(参照項目)
19	チャート(Googleチャート、Free Chart、ChartDirector(58種類))
20	Googleマップ
21	ガンドチャート
22	予定表(カレンダー)
23	POP画面検索
24	SUB画面
25	インポートボタン(固定長・CSVファイル)
26	エクスポートボタン(固定長・CSVファイル)

## 定義済み入力チェック一覧

No	チェック詳細
1	数字のみ
2	数字+「-」のみ
3	英字のみ
4	範囲指定
5	メール書式
6	郵便番号書式
7	全角文字
8	半角文字
9	日付型
10	英数字のみ
11	英字と空白のみ
12	全角カナのみ
13	半角カナのみ
14	数字+「-」+「.」のみ
15	数字+「.」のみ
16	年月(YYYYMM)書式
17	日時型
18	時刻型
19	電話番号書式
20	正規表現(自由形式チェック対応)
21	入力必須

## テーブル定義による自動システムチェック(指定不要)

No	チェック詳細
1	必須チェック
2	DB型一致チェック